

第17号 星の郷

発行日 平成22年6月1日

発行 社会福祉法人富士宮福祉会
特別養護老人ホーム星の郷
〒418-0035 富士宮市星山字向原1058
TEL0544-23-3302 FAX0544-24-9564
ホームページ
<http://www.hoshi-no-sato.co.jp>

おめでとう 祝 100才



これからも益々元気に暮らして頂きたいと願っています。
明治四十三年四月山梨県にて出生、
子供の頃からぜいたくはせず、兄弟の面倒をみながら家の養蚕業や、畑仕事を手伝う頑張りやだつたそうです。

施設に入所されてからも、人に迷惑をかけないように周りに気をつかい、自分で出来る事はと頑張っています。
一〇〇才になられた今も足は丈夫で、シルバーカーは使ってあります
が元気に歩かれてあります。



AB 湧玉 宝永 ユニット

「家族交流会」

3月21日に家族交流会を行いました。お忙しいなか14組23名のご家族様の出席がありました。担当職員を交えて、日頃の様子であつたり、ご家族様への協力依頼であつたり、はたまた、施設に入所される前の楽しい話など、とても有意義な時間を過ごす事が出来ました。

また、今回参加出来なかつたご家族様も気になることがありましたら、面会時に職員にお申し付け下さい。

次回の家族交流会は秋頃を予定していますが、施設内では、おやつ作りや行事を毎月行っています。こちらの方も参加自由ですでの、お気軽にご参加下さい。

5月いももち

7月力キ氷

9月お好み焼き

11月スイートポテト

12月そば打ち

1月芋きんとん
2月小麦まんじゅう
3月ラーメン



C D 貴船 木ノ花 ユニット

思い出の地を訪ねて



五月晴れとなつた日、入所されているK様(89歳)とJ様の案内の下、故郷の旧富士川町南松野を訪ねました。最初の訪問先はJ様の自宅。お孫さんの手作りケーキを食べられた後は飼われている犬と遊ばれました。動物好きなK様。施設では見られない程の満面の笑みで戯れておられました。次に訪れたのは「水神さん」と呼ばれている湧水の地で今でも当時の祠が残つてあり富士山や富士宮市街を見渡せる絶景の丘陵にあります。ここにK様の畠が残つており聞いてみると「エシヤレットを作つていました」とおっしゃつておりました。同行した職員も静かでのどかな風景に感動を覚えました。最後は畠より約一キロ離れたご自宅へ向いました。途中、懐かしいご夫婦と会われ「いやー久しぶりだね」「元気そうだね」と言葉を交わされしばしの再会を喜ばれました。

ご自宅は今は空き家となっていますが、中に入ることができます。居間などK様が生活されていた頃をそのまま残してありK様がよく座っていたソファや趣味の手芸の品々が数多く飾られておりました。当時の事をいろいろ思い出されたのかK様の目頭が熱くなつた様子でした。

自宅から帰る際は幼なじみのおばあさんとの再会を楽しみ、帰設の途につきました。しかし、後日、施設外周の桜がとても綺麗に咲いていた4月のお花見は、雨天にて中止をさせて頂きました。満開の桜に自然と笑顔が見られました。

E-F 富士 浅間 ユニット



御家族様の中には、スタッフと一緒に、野菜や肉など焼いて下さる御家族様もいらっしゃいました。

フロアへ戻られた際入所者様より、たまには、外で皆んなと一緒に食事も良いねまたやつてほしいとの声や、今日は、寒かつたけど暖かくなつたらまたやつてほしい等の話しがあり、いつもとは違う昼食も良いと思いました。今後もこの様な企画を立て御家族、入所者様、スタッフとの交流を深めたいと思います。

時に親しくされている御家族様と一緒に、昼食を召し上がったり、会話したり、楽しまれてあられました。

御家族様の中には、スタッフと一緒に、野菜や肉など焼いて下さる御家族様もいらっしゃいました。

スタッフは、面会加出来なかつた入所者様は、面会時に親しくされている御家族様と一緒に、昼食を召し上がったり、会話したり、樂しまれてあられました。

車場南側にて昼食を兼ねたバーベキュー大会を開催しました。御家族参加の為どの入所者様も笑顔が見られました。春休み中との事もあり、お孫様、ひ孫様も御両親と参加され、写真を撮られたり、抱いてもらつたりと普段会えない分、楽しまれてあられました。御家族様が参加出来なかつた入所者は、面会時に親しくされている御家族様と一緒に、昼食を召し上がったり、会話したり、樂しまれてあられました。



御家族様と一緒に、昼食を召し上がったり、会話したり、樂しまれてあられました。

三月三十一日(水)職員駐

車場南側にて昼食を兼ねたバーベキュー大会を開催しました。

御家族参加の為どの入所者様も笑顔が見られました。春休み中との事もあり、お孫様、ひ孫様も御両親と参

加され、写真を撮られたり、抱いてもらつたりと普段会えない分、楽し

まれてあられました。御家族様が参

加出来なかつた入所者様は、面会

時に親しくされている御家族様と一緒に、昼食を召し上がったり、会話したり、樂



四月二十一日、この日は久しぶりの晴天で外のテラスでお弁当を食べました。テーブルにテーブルクロスをひいていつもとは少し雰囲気をえてみました。入所者様も「温かいね」「気持ちいい」と喜ばれたり。「おいしい」といつも以上に食が進んでいました。

G-H 朝霧 白糸 ユニット



より、たまには、外で皆んなと一緒に食事も良いねまたやつてほしいとの声や、今日は、寒かつたけど暖かくなつたらまたやつてほしい等の話しがあり、いつもとは違う昼食も良いと思いました。今後もこの様な企画を立て御家族、入所者様、スタッフとの交流を深めたいと思います。



特

四月七日、数人の入所者様と花見ドライブに出掛けました。

ドライブ先は、潤井川・白糸・大石寺どこも桜が満開で入所者

様も「きれいだね」と笑顔でとても楽しそうでした。

四月二十八日、男性入所者様とジャスコへ出掛けました。入所

者様に食べたいものを選んでもらい、カツカレーやねぎトロ丼や

クレープやドーナツをお腹いつぱいに食べたり、子犬を見に行

つたり、おやつを買つたりとと

ても楽しそうでした。これからの季節、外出にぴったりな陽気なので、少人数ずつ外に散歩に行きたい

ディサービス

一月 豆まき

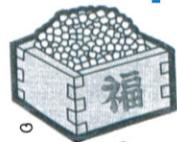
「痛くないかな?」「大丈夫?」と赤鬼を気づかって下さっていました。豆まきは、春の初めに神が訪れて皆に祝福を貢えてくれるので、その前にはらいたずねの習慣から來たもののように。

時代とともに、季節感がうまれていくなか、昔からの行事は、何故か氣が引き締まり一本の筋を通して行われるような、そして、心に安らぎを与えてくれるものですね。



人のためだけに人

くして

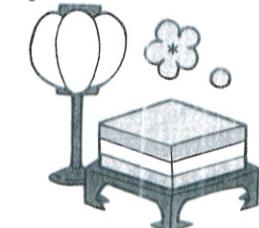


二月



くれた有難い鬼として崇められている所もあり、鬼は内」と言つて豆まきを行つて下さいます。

三月三日のな祭りは桃の節句です。女の子が美しく成長し、幸せになるようにと願つてお祝いします。



ディサービスのフロアにも仲良くなれたおだいり様とあひな様が飾られ、お二人の前を通ると足を止め、ながめられている利用者様も少なくありませんでした。おやつの時など自

分のお菓子を

供えようと運

ばれている利

用者様や、ス

タッフに「お

ひな様にお茶

をあげてやつ

て」と声をか

けてきて下さ

る利用者様も

いました。ま

たスタッフが

作った甘酒をおいしくて飲んで下さいました。ちなみに三月三日

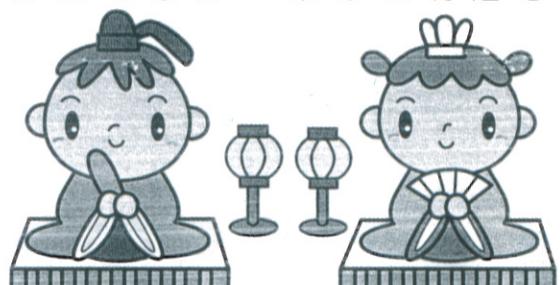
に白酒を飲むと邪気が払われ病気に

かかるないと伝えられています。こ

の言い伝え通り皆様が元気に乐しく

過ごすことができ

るよう心から願つてのひな祭りでした。



四月 花見弁当

今年の春は、例年になく冬を思わせる

ような寒い日が続いている。

春うららかな日は、一体どうなつてしまつたので

しょうか。来る日もじんよりとした曇り空や雨が降つていて

といった、不思議な

天候ばかりでそれそ

ろ太陽が恋しくなる頃です。

本来は、桜の花をのんびりとした

気分で、満喫していただく事の方

が多かつたようになります。

また、或る日は、大変に風が強く

見事に咲き誇った桜の花びらが、何

のためらいもないかのように、風に

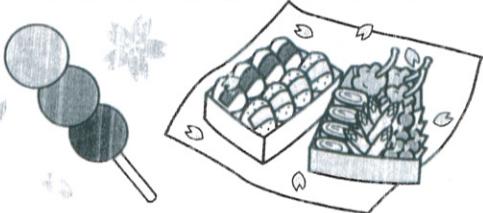
吹き飛ばされており、まさに、桜吹

雪とはこのことを語るのだろうと、

つい見とれてしまつてしまつ

ました。

それでも、ほんの少しの間、施設の外周を散策しては、山間に桜色や緑に芽吹いた、若葉、青葉の目眩いばかりの景色を堪能していただこうとが出来ました。



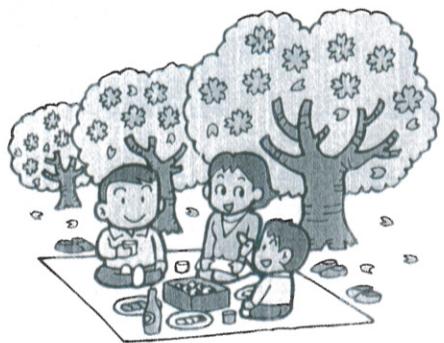
桜見物やお花見と題しては、お出かけして、飲んで食べて大いに楽しんだ想い出があるのでないでしょうか。時代は変わつても、日本独特の風情ある風習は、本当に素晴らしい心を豊かにしてくれるものだな」と思います。

お昼の食事は、花見弁当を提供させていただきました。

緑に囲まれ、桜の花の下で食べるお弁当は、食欲をそそるものなのですが、残念ながらいつものテーブルになってしまいましました。

星の郷は、とても環境に恵まれた素晴らしい場所にあり、富士宮市街が一望でき、何よりも靈峰富士山が眼下に聳え、その姿は見る人の心を魅了して止まないものです。

四季折々の色合いを見せてくれる景色を楽しみながら、天気のいい日は、施設外周をゆき回りと散歩していただきたいと思つています。



毎月2回、ボランティアで俳句の先生に来て頂き、少人数ですが季節の草花をみながら俳句作りの勉強をしてあります。参加されている方が今までに作った句を一部ですが、紹介したいと思います。

駒留めの 桜に想ふ 阵屋跡

藤の花 コーヒー香る ログハウス
リハビリの グーチョキパーで 渡辺 清子
野村 光江

冬うらら 松本 達子
渡辺 清子
野村 光江

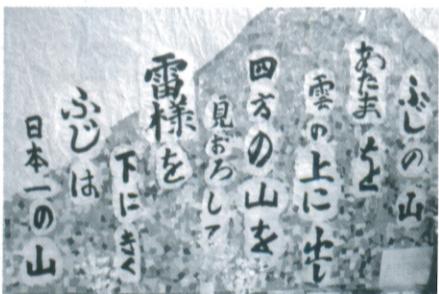
俳句の会



福祉作品展へ

星の郷でも福祉作品展に出品し、平成22年2月1日から5日間の1週間富士宮市役所1階に展示されていました。2月3日出品された利用者様数名と作品を見に行って来ました。出品後も正面玄関や廊下の壁に貼らせて頂きました。

出品：粘土クラブ・書道クラブ
各フロア・ディサービス



平成22年度 年間行事予定



	3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	開催月
行事名	ひな祭り	豆まき	新年会	クリスマス会	紅葉狩り・作品展	秋祭り	敬老会	花火大会	七夕	運動会	端午の節句	お花見会	行事名



編集後記

5月に入り少しづつ暖かくなってまいりました。時々寒くなるので体調を崩されている方も多いのではないでしょうか？早く天候が落ち着き早く外出日和が続くと良いですね。

この間天気の良い日に星の郷の屋上に出てみました。屋上からみる富士宮の景色は抜群にすばらしいと再確認しました。頂きに薄っすら雪をまとった富士山が私達を暖かく包みこんでくれているようで、落ち着きますよね～。昼間の風景もすばらしいですが、夕焼けから日が落ちるまでの景色も是非一度は皆さんにみせてあげたいですね。機会があれば写真の掲載も考えて行きたいと思っておりますので、それまで楽しみに待っていて下さいね。

編集スタッフ

鈴木 健哲 望月 學 箕輪しのぶ
山本真由美 遠藤 智子 勝亦 孝子
天野 昭子 安部川陽子



ティーサービスセンター 居宅介護支援事業所 いちばん星

この度、通所介護事業所・居宅介護支援事業所を開所することになりました。
当事業所は、介護サービスの提供と、地域の憩いの場として子どもからお年寄りの方々までご利用頂けます。

**平成22年6月15日(火曜日) 開所予定
住所 富士宮市淀川町35-15**

●定員

一般型 15名

●営業日

月曜日～金曜日 営業時間 8:30～17:30
(祝祭日休み) サービス提供時間 9:45～16:15

●内覧会の日程

平成22年6月10日(木) 14:00～16:00

平成22年6月11日(金) 10:00～16:00

※上記の日程は変更になる場合がございます。

変更した場合は隨時ご連絡させて頂きます。



●お問い合わせ先

〒418-0035
富士宮市星山1058
社会福祉法人 富士宮福祉会
いちばん星開設準備室
TEL0544-23-3302
担当:小松・遠藤